

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	県立川の博物館
指定管理者	株式会社 乃村工藝社
評価対象年度	令和 5 年度
施設所管課	文化財・博物館課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	B	事故は発生したものの、速やかな再発防止策の立案・徹底等、事故後の対応が適切であった。
	法令等の遵守	A	法令等の違反や個人情報の流出事故等の発生はなかった。施設設備の法定点検について、適切に実施された。
	平等利用の確保	A	利用日及び利用時間は適切に守られた。利用許可についても基準に従い、適切に実施された。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	展示や教育普及事業をはじめ、各種事業は事業計画どおり実施された。
	利用状況	A	新型コロナウイルス感染症の5類への移行がゴールデンウィーク後であったことで、年度当初の集客に影響があり目標を下回ったものの、それ以降の集客は順調であり、着実に回復してきている。
	適切な管理の 履行	A	協定書や事業計画に則った管理が適切に行われた。
	財産の適切な 管理	A	建物や設備の修繕、県有財産の管理が適切に行われた。
	県内中小企業者、環 境、障害者雇用等へ の配慮	A	協定書に則った配慮が適切に行われた。なお、障害者の雇用には至らなかった。
利用者サービス の向上	サービス内容の向 上	A	救護室の設置、クワイエットアワーの実施など、利用者サービスの向上に取り組んだ。
	利用者の満足度	A	利用者アンケートにおける総合的な満足度、職員対応、展示満足度等の各項目が概ね9割以上と高い水準に達した。
総合評価		A	新型コロナウイルス感染症の影響が未だ残っており、利用状況については目標値を下回ったが、協定書や事業計画に則った適切な管理運営がなされている。

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響で利用者数は目標を下回ったが、着実に入場者数は回復しており、利用者の満足度も高い水準を維持した。 ・救護室の設置やクワイエットアワーの実施など、利用者サービスの向上に努めている。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	新型コロナウイルスで落ち込んだ利用者数を回復していくことが課題である。安全に楽しんでいただける博物館であることを県内外の多くの方に知っていただき来館につなげられるよう、SNSを含む効果的な媒体で広報活動を進めていただきたい。